

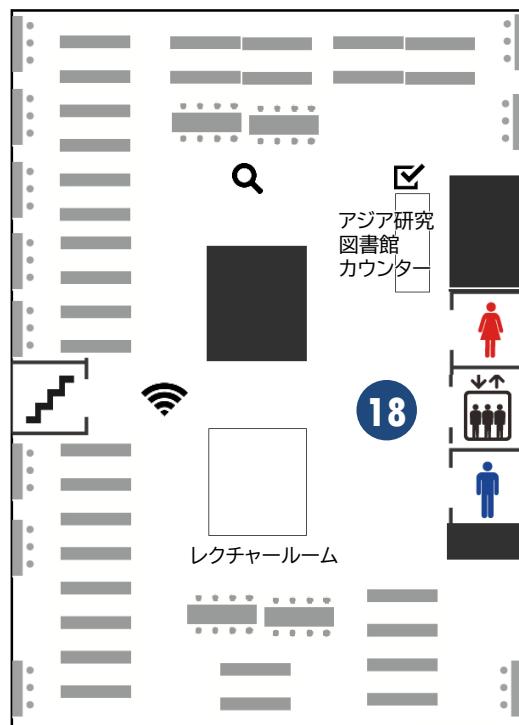
18 アジア研究図書館

- 図書の貸出・返却
 - 貸出冊数・期間: 10冊・30日間
 - OPACの配架場所欄で「総合図・4Fアジア」と表示された図書が対象です。
 - 冊数は総合図書館の図書とは合算されません。
 - カウンターサービス時間終了後は、自動貸出機で貸出をしてください。返却は1F総合カウンターが受付にお持ちください。
 - 閉館時間中はブックポストに返却してください。
- 図書の配架
 - アジア研究図書館独自の分類を使って地域別に設置しています。
*総合図書館の並べ方と異なります。

column アジア研究図書館

アジア研究図書館は、アジア地域のあらゆる分野の学術文献・資料を所蔵する図書館として、2020年10月に本館4階にオープンしました。

- 閉館日、開館時間は総合図書館本館と同じです。
- 学生証、教職員証をお持ちの方は貸出できます。



19 ラウンジ

- 食事ができるラウンジです。
- 自動販売機ではドリップコーヒーを購入できます。
✓ カップ入り飲料は他の階に持ち込めません。
- 貸出手続きをしていない資料は持ち込めません。

column MyOPACでできること

- 借りている図書の返却期限延長
- 貸出中の図書の予約
- 他キャンパス等にある図書の取り寄せ
- 他大学にある図書の取り寄せ (有料・要手続)
- 図書・雑誌のコピー取り寄せ (有料・要手続)
- 購入希望図書の申込

東京大学OPACの MyOPAC ログイン アイコン から利用してください。

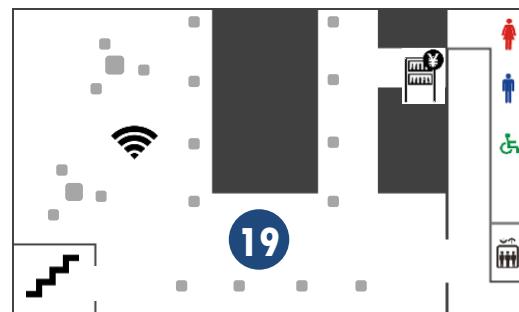
column 総合図書館X (旧Twitter)

@UTokyo_GenLib で、総合図書館のお知らせやイベント情報、図書館にまつわるプチ情報を発信しています。ぜひフォローしてください！



4F

5F



総合図書館のルール

- 通話は、本館2F/5Fラウンジ、1F/3F/5Fエレベーターホールで可能です。
- 飲み物は閲覧席・本館2F/5Fラウンジで。閲覧席では「密閉できる(逆さにしてもこぼれない)蓋のついた飲料」のみOKです。
* B1F保存書庫資料専用閲覧席を除く
- 本館では撮影できません。
別館ライブラリープラザでは、学習・研究目的に限り記入済ホワイトボードなどの写真撮影が可能です。
- 食事はしないでください。
* 5Fラウンジを除く

総合図書館 フロアマップ&利用案内 General Library Floor Map & Guide



● 保存書庫

サービス時間: 平日 9:00 - 17:00

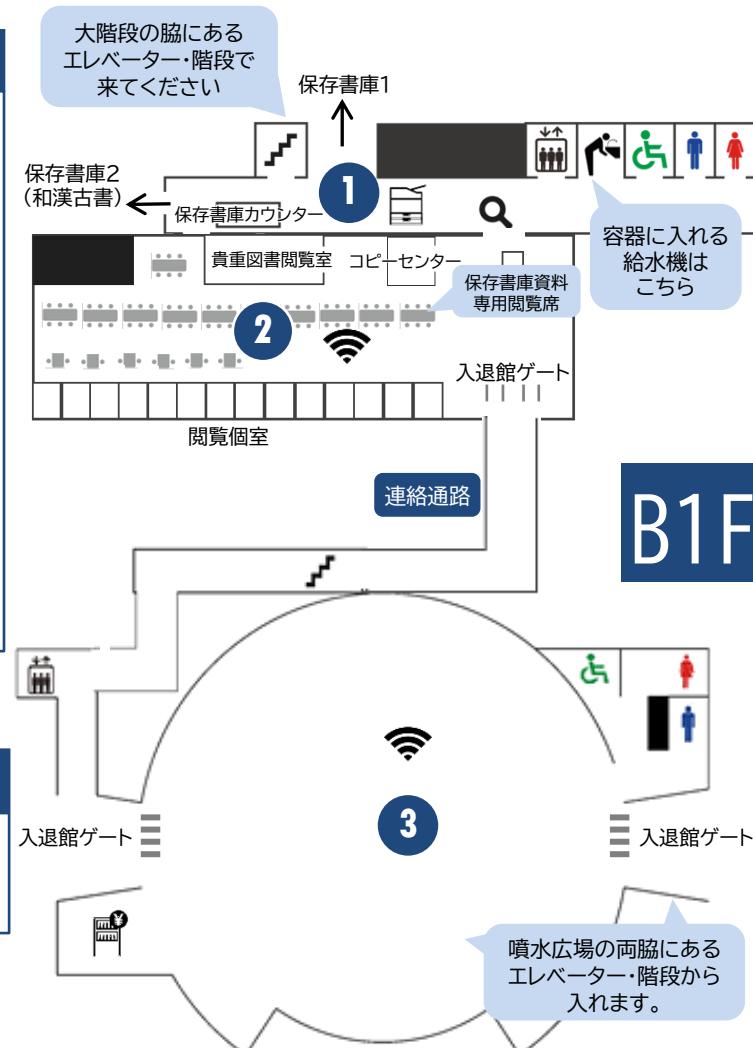
- 「保存書庫1」には、概ね1960年以前に受入された図書が、「保存書庫2(和漢古書)」には、特に取扱いに注意を要する和漢古書等があります。
- 保存書庫の入口・出口のカードリーダーに学生証・職員証をタッチしてください。
 - 財布・メモ以外の荷物は、ロッカーへ。
- 保存書庫2(和漢古書)資料の貸出に条件があります。
 - 学部生・職員: 貸出不可
 - 大学院生・大学院研究生: 原則貸出不可 (事前申請により許可を受けた方のみ可能)
*詳細はWebサイトを参照してください。
- 保存書庫図書・雑誌の貸出・返却
 - 館内閲覧冊数 : 5冊
 - 貸出冊数・期間 : 3冊・14日間 (雑誌7日間)
*常勤教員・名誉教授は20冊・30日間 (うち雑誌: 3冊・7日間)
 - カウンターサービス時間終了後は1F総合カウンターに返却してください。
 - ブックポストには返却できません。

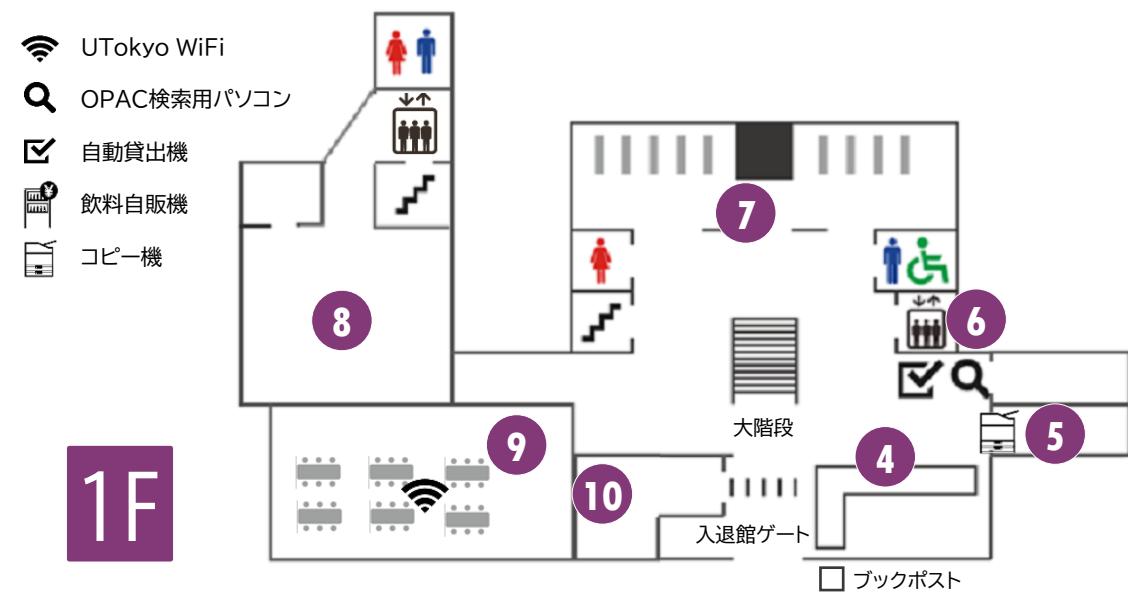
② 書庫資料閲覧室

- 保存書庫資料を閲覧するための閲覧室です。個人学習用閲覧室としても利用できます。
- 閲覧個室を利用できます。
 - 教員・大学院生等: 書庫資料利用のため事前申請の上、利用できます。
*詳細はWebサイトを参照してください。
 - 学生: 上記の予約が入っていない場合、当日予約なしで利用できます。
- 保存書庫資料専用閲覧席は飲み物禁止です。
- 本館と別館ライブラリープラザ(LP)をつなぐ連絡通路があります。
 - 通過には学生証・身分証が必要です。
 - 貸出手続きをしていない本は持ち出せません。

③ 別館ライブラリープラザ (LP)

- 会話をしながらの学習・研究目的での活動に使えます。ビデオ通話も可能です。





● 総合カウンター

サービス時間：9:00 - 閉館中

- 開架図書、自動書庫図書・雑誌の貸出・返却
 - 貸出冊数・期間：
10冊・14日間(うち製本雑誌：3冊・7日間)
※ 冊数は開架図書と自動書庫図書・雑誌は合算されます。
 - 自動書庫図書・雑誌の館内閲覧冊数：5冊(出納1回につき)
 - 自動書庫資料の出庫申し込み時間は、閉館時間30分前までです。
 - 閉館時間中は玄関前にあるブックポストに返却してください。
- 図書の取り寄せと返却
 - 他キャンパスにある図書館・室の所蔵図書を総合図書館へ取り寄せと返却ができます。
 - 本郷地区キャンパス所属者は、本郷地区キャンパス内にある図書館・室の所蔵図書も、取り寄せと返却ができます。
 - ブックポストへ返却できるかは、借りた図書の所蔵館の指示に従ってください。

● コピーコーナー

- 文献複写申込書に記入してください。
- 生協コピーカードと現金が使えます。
- 著作権の範囲内でコピーできます。

column 自動書庫とは？

機械(コンベアやクレーン)が図書や雑誌を運ぶ書庫を自動書庫と言います。

自動書庫は、別館ライブラリープラザの地下にあり、深さ約41m(12階建てビル相当)の書庫は、約300万冊が収蔵可能です。

自動書庫には入れません。その代わりに、本館のOPAC検索用パソコンから出庫を申し込むと5-10分程度で総合カウンターまで届きます。

● OPAC検索用パソコン

- 配架場所が「総合図」で始まる資料は総合図書館にあります。
- 配架場所が「総合図・自動書庫」とある資料は、OPAC検索用パソコンで出庫を申し込んでください。総合カウンター前のディスプレイに「出庫済」と表示されたら、総合カウンターで受け取ってください。
 - 出庫方法は総合カウンター前のiPadやOPAC検索用パソコンの横で案内しています。
- B1F/3F/4Fにも設置しています。

● 新着雑誌・新聞閲覧室

- 最新1年分の雑誌が分野順に並んでいます。(大学紀要は大学名順)。東大コーナーもあります。
- 最新1か月分の新聞が置いてあります。

● オープンエリア

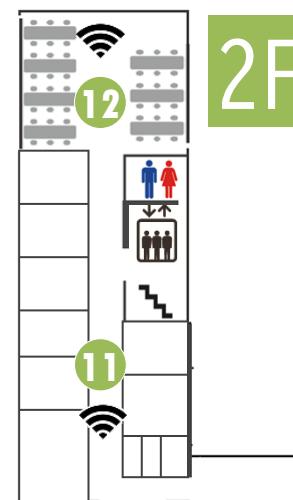
- 東京大学の知的資産を紹介し、発信するエリアです。
- オープンエリアの奥には国際資料コーナーがあります。

● 記念室

- 図書館の中でもっとも歴史を感じられる空間で、閲覧室として利用できます。
- さまざまな文物(ぶんぶつ)が展示されています。

● 展示スペース

- 総合図書館が所蔵する多彩な資料や文物を展示しています。
- 入館ゲートの外に入口があります。



11 プロジェクトボックス・防音ブース

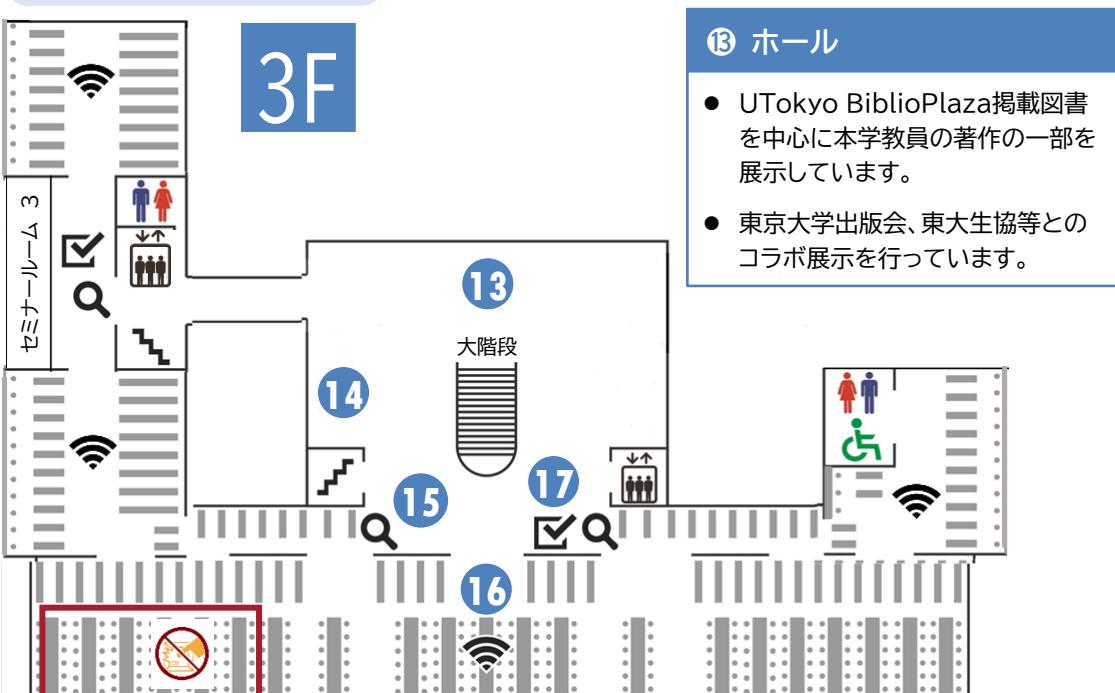
- プロジェクトボックスは予約制のグループ学習室です。
- 防音ブースは予約制の個室です。
- MyOPACから予約手続きができます。
 - UTokyo Accountが必要です。
 - 方法はWebサイトの案内を確認してください。

12 ECCSルーム

- ECCSルームのパソコンはUTokyo Accountで利用できます。
- 初めて利用するときは申請が必要です。
<https://idm.ecc.u-tokyo.ac.jp/idworkflow/>
- プリンターでの印刷が可能です。プリンターカード、Suica、PASMOで支払可能です。
- わからないことは相談員に尋ねてください。

セミナールーム3は授業などの予約がない時間は閲覧室として利用できます。

セミナールーム1・2は講習会などの予約がない時間は閲覧室として利用できます。



13 ホール

- UTokyo BiblioPlaza掲載図書を中心に本学教員の著作の一部を展示しています。
- 東京大学出版会、東大生協等とのコラボ展示を行っています。

column 開架図書

授業や学習でよく使われる図書があります。古い図書は自動書庫と保存書庫にあります。

- 請求記号順(背表紙のラベル)に並んでいます。
- 下の図書は、他の図書とは分かれて配置しています。OPACの配架場所や各階の案内図を確認してください。

・洋書 ・岩波文庫 ・大型本
・叢書・全集 ・参考図書

14 新着図書

- 最近1ヶ月程度の間総合図書館が受け入れた図書を配架しています。

15 参考図書

- 参考図書とは、ある特定のテーマに関する文献や所在、用語、人名などの事項を調べる時に使う図書で、辞書、事典、年鑑、地図、図鑑などがあります。
- 配架場所が「総合図・3F参考図書」とある資料が対象です。

16 大閲覧室

- 各席にコンセントが設置されています。(コンセントは2F閲覧室とセミナールーム1・2の机にも設置されています)
- 機器使用禁止席(フロアマップのマーク)では、パソコンや電卓などの打鍵音が出る機器は使用できません。

17 自動貸出機

- 貸出する際は、自動貸出機をご利用ください。1F/4Fにも設置しています。
- 本体にCD-ROMが付属されている図書や大型本などは総合カウンターへお持ちください。

column 資料の配置場所

総合図書館では、図書や雑誌などの資料を、4つのエリアに分けて配置しています。

- 学習用図書 → 本館3F
- 雑誌の最新刊 → 本館1F
- 江戸時代～1950年代の図書 → 本館保存書庫
- 学習用図書・雑誌のバックナンバー → 自動書庫